

「情報公開文書」

受付番号：2020-4-065

課題名：老化関連代謝物質及びその制御機構の検討(回顧的観察研究)

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・教授・小柴生造

1. 研究の対象

「東北メディカル・メガバンク事業地域住民コホート調査」および「東北メディカル・メガバンク事業三世代コホート調査」に参加した者約5000人を対象とする。

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2020年9月（倫理委員会承認後）～2025年3月

【研究目的】

老化に伴い血液中で増加する代謝物質の探索、及び遺伝的背景(ゲノム)の検討を、東北メディカル・メガバンクで既に取得されているメタボロームデータやゲノムデータを用いて行う。そして加齢及び加齢性疾患における老化促進代謝物質の病的意義と制御機構を明らかにし、心不全やサルコペニア、肥満や糖尿病といった加齢性疾患に対する次世代の治療法の開発に挑む。

【研究方法】

老化に伴い血液中で発現が上昇し、老化形質を促進する代謝物質(老化促進代謝物質(Senometabolite))を、東北メディカル・メガバンク機構で取得されているメタボロームデータから探索する。またゲノムワイドの遺伝子情報のある参加者について、老化変動代謝物質濃度に関連した遺伝子の同定を目指す。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:基本情報(年齢、性別、身長、体重、BMI)、腎機能、肝機能、喫煙歴、飲酒歴、基礎疾患の有無及び疾患名・重症度、内服薬、および、ゲノム配列情報、オミックス情報

4. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は匿名化された状態で提供される。

5. 関係研究組織

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

なお、本研究における測定結果については現段階では返却の予定はありません。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合